

平成 30 年度子どもさわやか賞 受賞団体の活動紹介



ボーイスカウト箕面第1団 ビーバースカウト隊 カフスカウト隊

長年、定期的に（月1回）阿比太神社・阿比太公園・中央線の美化清掃を行っている。

熊本震災募金活動を行い、箕面駅前等で子ども達が呼びかけし、325,528 円の募金を集めた。

12 月末にはリーダーと保護者の付き添いのもと、3 日間の夜回りと火の用心のチラシを地域の各家庭に配布を行っている。

海外への衣類あつめに協力している。

守口市立大久保中学校

生徒会、クラブ部員が中心となって年1回公園等のらくがき消しや清掃を行っている。生徒の自主活動として毎年実施され、30年ほどが経過する取り組みとなった。約30年間の生徒たちの地道な清掃活動によって、近年では、公園の遊具やシャッター、倉庫の壁などの落書きがなくなっている。

中央子ども居場所教室 （エイサーゆらていっく）（寝屋川市）

障がい者児童と中央小学校児童が沖縄の伝統芸能エイサーを通じて共に活動。老人ホーム等で体にひびく太鼓の音を披露している。

松村 碧瑛（枚方市）

校区あじさい祭りや高齢者慰労会、自主防災訓練活動などの校区並びに町会の行事に積極的に参加している。

笑顔で取り組み場の雰囲気の高揚を得ており、何事にも拘ることなく活動に取り組み、「町会組委員が高齢化している中でありがたい存在」である。

交野市立第三中学校吹奏楽部

地域との交流を目的として、地域のお祭り、校区内の小学校等において、長年（20年以上）演奏活動を行っている。

中学校区のフェスティバルでも毎年、演奏活動を行っており、隔年では、枚方・交野更生保護大会においてオープニング演奏を行っている。

演奏活動は全て生徒たちが話し合い、季節、場所に合わせた演奏曲を決め、パフォーマンスを行っている。

四條畷田原かんがるーKIDS

子どもたちのコーラスグループ。高齢者施設や自治会の場で歌声を披露している。民生委員・児童委員、主任児童委員や地区福祉委員が協力して続けている「ふれあいサロン」にも出演。クリスマスには、田原台を歌いながら歩く「クリスマスキャロル in 田原」を6年間続けており、12月の風物詩となっている。四條畷市の友好都市である三重県紀北町の太鼓グループ「賀楽多」との交流。2014年、2017年双方を訪問し合い、交流コンサートを行っている。

清教学園高等学校

上垣智美・是枝空・瀧口沙穂（河内長野市）

母親や学校の先生にヘッドネーションについて教えてもらい関心を持ったことをきっかけに活動開始。学年集会などでのプレゼンテーションやポスター作製・掲示（添付資料参考）などを通じてヘッドネーション活動について紹介し、活動を広げる取り組みを続けている。

※ヘッドネーションとは、抗がん剤治療や先天的な病気のために髪の毛がない子どもたちにカットした髪をかつらにし、無償で寄付する活動。

富田林市立伏山台小学校

3,4年生は、総合学習で「人にやさしく」をテーマに福祉について学習を行っている。

3年生は、障がい者団体をゲストに招き、盲導犬や手話サークルと交流を行っている。

4年生は、地域にある要支援2・要介護1以上の認知症の診断のある方の福祉施設「マーヤの家」について調べ学習を行ったり、交流を実施したりして、人とふれあう活動を重視している。

全校で「マーヤの家」の方々を運動会や全校音楽会へ招待し、自分たちの頑張る姿を見てもらうなど、ふれあいを一層深めている。これらの学習を通して、郷土を愛し、地域の人々とともに郷土を大切にす豊かな心を育むことを目的としている。

柏原市立柏原中学校

敬老訪問 中学生が作成したカレンダーを地域の福祉委員と一緒に校区に住む80歳以上の方の家に届けて交流。

世代間交流 中学校の体育館で行われる地域の高齢者の集いに中学生も参加して合唱を披露。

地域清掃 地域の青少年健全育成会が行う地域清掃に中学生が参加し、地域の方と一緒に美化活動を行っている。

羽曳野市立埴生小学校

あいさつ運動と清掃運動を実施。

あいさつ運動では「あいさつは 心をつなぐ 第一歩」をスローガンにおはよう運動を実施している。

清掃運動では、年2回校区全域を分担し清掃活動に従事している。

また、小学校の4~6年生の児童と中学生が合同して実施している。

池之原子ども会（大阪狭山市）

子どもたちがアイデアを出し合い、様々な手作りプレゼントに、子どもたちのお手紙を添えて地域の高齢者を対象に配布している。プレゼント作りを通して、高学年が低学年に作業を教えたり、お互いに助け合う様子が見られ、目標に向かって意欲的に取り組む姿が見られる。

活動には、民生委員や福祉委員が関わり、家族以外の地域の大人や、学年の違う子ども同士がコミュニケーションを図る大切な機会となっている。事業をきっかけに顔見知りとなり、登下校の見守りの際など、地域住民との挨拶を交わす場面が増えている。

河南町立近つ飛鳥小学校

校区内にお住まいの高齢者へ、敬老のお祝いの葉書を児童全員が書いている。書いた葉書は大宝地区福祉委員会が敬老行事の招待状に同封し、地区にお住まいの80才以上の高齢者に届けられている。

葉書を書く活動を通して、地域の高齢者や相手の気持ちを思いやること、相手に感謝の気持ちを伝えることを学んでいる。

社会福祉法人 南湖会 泉ヶ丘学院

小学校校区の民生委員児童委員が、「お元気ですか」活動で地域の独居老人宅を毎月訪れていることを知り、児童・職員が一緒になって手作りのクリスマスカードを作成。子ども達が個々にメッセージを書き、「お元気ですか」訪問活動の際に、民生委員児童委員を通じて、独居老人の方にプレゼントしている。今年度で7年目を迎え、今年は33通のクリスマスカードを手渡してもらった。

独居老人の方からは、お礼の手紙や年賀状など、感謝の言葉をいただき、地域との繋がりを継続的にしている。

東大阪市立盾津中学校 生徒会

中学校生徒会が中心となり、地域清掃活動（クリーン作戦）を年間4回実施。2回は鴻池新田駅付近、2回は盾津中学校周辺で行っている。クラブ団体で参加する生徒が多いが、個人的にボランティアで参加する生徒もあり、全生徒が意欲的に取り組んでいる。

やわらぎ保育園・

認定こども園 やわらぎ幼稚園（太子町）

年間を通じて町内の施設や高齢者の活動サロンなどを訪問し、地域の高齢者の方々と様々な事業で交流している。

交流先の高齢者の方々は幼児とふれあうことを喜んでいる。

泉南市立西信達中学校 吹奏楽部

校内の文化祭をはじめ、西信達民生児童委員会も参画している「ふれあいフェスタ」、地域高齢者施設やグループホーム、幼稚園および子ども園、漁港で開催される「おさかなフェスタ」、連合音楽会や福祉センターでのボランティアフェスティバル等において、演奏し、子どもから高齢者まで地域間交流に寄与している。京セラドームでの「3,000人の吹奏楽」においては、近隣校とも共演。

いずれもマーチングを取り入れた演奏で、今年は部独自のサンクスコンサートも開催するなど、活動の場を広げている。

岬町立深日小学校

見守り隊キッズEyeほらんていあ

地域のなかで「お互いを認めあい、尊重する」ことを基盤とした、住民相互による見守り訪問活動を行う。人と社会との繋がりが薄れつつある地域でも、自分の周りに困っている人がいないかと思いやる気持ちを芽吹かせ、温かいまちをつくる一員としての活動に繋がり、大人と子どもが共に学びあうことから、まちづくりを創造する仲間として豊かな心を培っている。

社会福祉法人 南河学園

児童養護施設南河学園 児童会

毎月1回、高校生を中心とした児童会を行い、学園行事等の話し合いなどをするなか、毎日利用している公園の清掃を月に1回日程を決めて行っている。その他に、年に2回行われる地域の美化清掃にも参加し、地域交流及びボランティア活動を実施している。